



2026年5月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 グ ル メ 杵 屋
代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 CEO 椋 本 充 士
(コード番号 9850 東証プライム)
本 社 所 在 地 大 阪 市 住 之 江 区 北 加 賀 屋 三 丁 目 4 番 7 号
問 合 せ 先 経 理 ・ グ ル ー プ 統 括 室
担 当 執 行 役 員 井 坂 匡 伸
電 話 0 6 - 6 6 8 3 - 1 2 2 2 (代)

特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）におきまして、下記のとおり特別利益及び特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

(1) 貸倒引当金戻入額（個別）

財務状況の悪化している子会社に対して、債権回収の可能性を勘案し、貸倒引当金を計上しておりますが、対象子会社の財務状況が改善したことから、貸倒引当金戻入額 325,532 千円を特別利益に計上いたしました。なお、当該貸倒引当金戻入額につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

2. 特別損失の計上について

(1) 減損損失（連結・個別）

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、過去の業績及び今後の見通し等を勘案し、レストラン店舗設備等に係る固定資産について、連結決算において減損損失 399,221 千円を、個別決算において減損損失 350,686 千円を特別損失に計上いたしました。

(2) 子会社支援損失引当金繰入額（個別）

財務状況の悪化している子会社に対して、将来の損失に備えて子会社支援損失引当金を計上しておりますが、対象子会社の財務状況が悪化したことから、子会社支援損失引当金繰入額 95,964 千円を特別損失に計上いたしました。なお、当該子会社支援損失引当金繰入額につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

3. 業績への影響について

上記の特別利益及び特別損失は、本日公表の「2026年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以上